



シラバス参照

講義名	心理学		
(副題)	1M		
開講責任部署	保健科学部臨床検査学科		
講義開講時期	前期	講義区分	講義・演習
基準単位数	1	時間	30.00
代表曜日	月曜日	代表時限	2時限
校地	岐阜医療科学大学 関キャンパス		
実務経験のある教員による授業科目 (○/×)	×		
科目概要・必修/選択	基礎分野 人文・社会科学・選択		
対象学科・年次	臨床検査学科 1年		
ナンバリングコード	HM_GNS_HSS_1_03		

担当教員

職種	氏名	所属
教授	◎ 江崎 由里香	保健科学部 臨床検査学科

授業概要	心理学は「人間の心のメカニズムを科学的に解明する学問」である。本講義では、人間の行動、感情、認知、発達など心の働きを理解するための基本概念を学び、心理検査（自己分析等）やワークなどを通じて理論を実生活に結び付ける力を養う。また、心理学を学ぶことで自己理解や他者理解を深め、ストレスへの対処やメンタルヘルスの向上など、人生をよりしなやかに生きるヒントを養う。
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 心理学の主要な領域（行動、感情、認知、発達など）の基本概念を理解することができる。 心理検査やワークなどを通じて、理論を実践に応用する力を身につける。 人間の行動や心の仕組みについて学ぶことにより、自分自身や他者への理解を深めることができる。
教員の実務経験	なし

授業計画表

回	担当教員	テーマ	内容
第1回	江崎 由里香	心理学とは	オリエンテーション、心理学とは
第2回	江崎 由里香	感覚・知覚	感覚の仕組み、知覚、錯覚と主観的世界
第3回	江崎 由里香	学習・行動	学習の基礎、条件づけ、社会的学習
第4回	江崎 由里香	注意・記憶	注意の機能、記憶の分類、忘却
第5回	江崎 由里香	言語・思考	言語の獲得、思考の発達
第6回	江崎 由里香	感情・動機づけ	感情生起のメカニズム、動機づけとは
第7回	江崎 由里香	社会・集団	対人関係、集団の中の人の心
第8回	江崎 由里香	知能・パーソナリティ	知能の捉え方、パーソナリティの捉え方
第9回	江崎 由里香	人間の発達①	ライフサイクル理論と子どもの発達
第10回	江崎 由里香	人間の発達②	青年期以降の発達
第11回	江崎 由里香	心の理解とその支援方法	心理アセスメント、様々な心理療法
第12回	江崎 由里香	ストレスと心身の健康	ストレスとは、ストレスと精神・身体疾患
第13回	江崎 由里香	家族関係の理解	家族の捉え方、家族理解のポイント

第14回	江崎 由里香	発達と適応	発達障害の理解と支援
第15回	江崎 由里香	まとめ	これまでの授業のまとめ
学位授与の方針との関連性	関心・意欲 態度 技能・表現		
準備学習の内容	事前：次回の講義の内容について、教科書を予習する。(30分) 事後：配布された資料を用いて、講義の内容を復習する。(30分)		
成績評価基準	それぞれの到達目標にしたがって、定期試験や提出課題において評価する。		
成績評価方法	定期試験(70%)、提出課題(30%)		
課題へのフィードバック等	提出された課題については、その都度解説する。		
学生へのメッセージ	心理学は「人を理解する力」を育てる学問です。医療の現場では、専門知識だけでなく人の心を理解する力が求められます。心理学を学ぶことで、自分自身の気づきや他者への理解を深め、コミュニケーションスキルを高めていきましょう。		
オフィスアワー	授業の前後、またはメールにて質問を受け付けます。		
教科書	「医療系のための心理学」 樫村正美・野村俊明 編著 講談社 ISBN:978-4-06-518093-8		
参考書	「心理学・入門 [改訂版]—心理学はこんなに面白い」 サトウタツヤ・渡邊芳之 著 有斐閣		

[ウインドウを閉じる](#)